

令和5年度

朝倉市住民福祉ボランティアのつどい

10/7 (土) 10:00~16:00

会場: ピーポート甘木 中ホール他

誰でも
入場無料

より身近に「福祉」に触れ、福祉に対する理解と啓発を行い、併せて新たなボランティアの人材発掘や育成を目的として朝倉市住民福祉ボランティアのつどいを開催いたします。

13:20~

認定NPO法人 抱樸 理事長

講演 おくだ ともし
奥田 知志氏

『『ひとりにしない』支援
~伴走型支援と希望のまち~』



14:30~

いきわらいちざ
生笑一座 公演

『生きてさえいれば
いつか笑える日がくる』



10:00~13:00

・福祉バザー ・福祉体験スタンプラリー
・障がい相談会 ・共同募金ブース

10:00~16:00

・パネル展示

託児あります!無料!

(要予約 9/29まで)

申込は電話かGoogleフォームで



【お問い合わせ】 ※手話通訳・要約筆記あり

社会福祉法人 朝倉市社会福祉協議会 (住所:朝倉市甘木 198-1 ピーポート甘木 保健福祉センター内)

TEL:0946-22-7834 FAX:0946-21-0166

主催:朝倉市社会福祉協議会

後援:朝倉市 朝倉市ボランティア連絡協議会 朝倉市身体障がい者福祉協会

朝倉市シニアクラブ連合会、朝倉市母子寡婦福祉会、朝倉市保護司会



この事業は「赤い羽根共同募金」の配分金等で実施しています。



奥田 知志(おくだ ともし)

NPO 法人抱樸理事長、東八幡キリスト教会牧師

1963 年生まれ。

関西学院神学部修士課程、西南学院大学神学部専攻科をそれぞれ卒業。

九州大学大学院博士課程後期単位取得。

1990 年、東八幡キリスト教会牧師として赴任。同時に、学生時代から始めた「ホームレス支援」に北九州でも参加。事務局長等を経て、北九州ホームレス支援機構(現 抱樸)の理事長に就任。これまでに 3500 人(2020 年 3 月現在)以上のホームレスの人々の自立を支援。

生笑一座(いきわらいちざ)

かねてから貧困問題・ホームレス襲撃事件などについて啓発活動を行ってきた「NPO 法人抱樸(ほうぼく)」。

それまで「支援される側だった」野宿経験者の方々とともに語るその「本当のことば」は、疑いようのない「事実」として、子ども・大人、あらゆる人に希望を灯しています。

サバイバルな生活の知恵(段ボールハウスの秘密、空き缶集めのルール、食べ物を大事にする方法など)について、ホームレス体験から、誰かに「助けて」といった日が助かった日だったこと。そして「生きてさえいればいつか笑える日が来る」こと。そして「失敗してもまたやり直せる」ことをそれぞれの体験を通してお伝えします。

イベントスケジュール

10:00~13:00

福祉バザー

ハヤシライス、ポップコーン、綿菓子などの食べ物や小物などのバザー開催。



障がい相談会

障がいについての相談会を開催します。



福祉体験

スタンプラリー

手話、点字などを開催。スタンプを全部集めると粗品プレゼント。



共同募金ブース

ガラポン抽選会開催。商品券が当たるかも?ガラポン参加費は赤い羽根共同募金に全額募金します。



10:00~16:00

展示ブース

各団体から作品をパネルなどで展示しています。



朝倉市社協
マスコットキャラクター
フクシー